



2024年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月5日

上場会社名 株式会社デコルテ・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7372 URL <https://www.decollte.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井 賢二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部ゼネラル・マネージャー (氏名) 新 敬史 TEL 078 (954) 5820
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	4,292	△4.5	278	△64.2	205	△69.9	135	△70.4	135	△70.4	135	△70.4
2023年9月期第3四半期	4,493	10.2	777	△39.0	683	△42.7	458	△44.2	458	△44.2	458	△44.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	26.55	—
2023年9月期第3四半期	89.84	—

(注) 希薄化後1株当たり四半期利益について、新株予約権の残高がありますが、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	13,376	4,910	4,910	36.7
2023年9月期	13,653	4,763	4,763	34.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,583	△4.6	184	△79.3	88	△88.4	54	△88.9	54	△88.9	10.71

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	5,670,000株	2023年9月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	562,039株	2023年9月期	571,939株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	5,103,987株	2023年9月期3Q	5,098,061株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2024年8月5日に当社ウェブサイト（<https://ir.decollte.co.jp/>）に決算説明資料を掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、企業の消費動向の改善や、コロナ禍前を上回る訪日外客数の増加など、経済活動が好転する動きを見せた一方で、世界的な資源価格の高騰や、長期的な円安トレンドの継続による物価の上昇などの影響を受け個人消費は伸び悩み、依然として先行き不透明な状況が続いています。

ブライダル業界においては、コロナ禍において減少した婚姻組数の回復が見られない中、コロナ禍における「結婚式」に対する価値観の変化の加速とも相まって、引き続き厳しい環境が続いています。

一方で、フォトウェディングは新たな結婚式のスタイルの一つとして注目を集め、特にコロナ禍以降、フォトウェディング市場には規模の大小を問わず新規参入を試みる事業者が増え、一部地域においては低価格でサービスを提供する事業者も現れています。

このような経営環境の下、主力業態であるフォトウェディングサービスにおいては、撮影やヘアメイク、衣装などのサービスの質を高めつつ、フォトウェディングを身近に感じていただけるように、フォトウェディングのリーディングカンパニーとして、認知度の向上や顧客のニーズと環境に合わせた施策を実行し、市場拡大に取り組んでまいりました。

また、アニバーサリーフォトサービスの「HAPISTA」においては、お宮参りや七五三等のイベントだけでなく、お子様を中心に家族でリピートしたくなるHAPPYな体験を得られるフォトサービスを提供してまいりました。現在全国で10店舗展開していますが、今後はブランド力を強化し、顧客層の厚い首都圏での店舗展開を進め、事業拡大を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、フォトウェディングサービスにおいて婚姻組数の減少や、小規模事業者を含めた新規参入者の増加等の影響もあり、売上収益は前年同期を下回りました。費用面では、前連結会計年度に出店した7店舗及び当第3四半期連結累計期間に出店した3店舗の賃借料や、認知向上・集客のための広告宣伝費の増加、人材の採用促進と給与制度改定(賃金引上げ)に伴う人件費の増加等、前年同期に比べ増加しました。これらの結果、売上収益は4,292百万円(前年同期比4.5%減)となり、前年同期に比べ200百万円減少しました。営業利益は278百万円(同64.2%減)となり、前年同期に比べ499百万円減少しました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は135百万円(同70.4%減)となり、前年同期に比べ322百万円減少しました。

セグメントレベルの概況は以下のとおりです。

<スタジオ事業>

当第3四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益4,264百万円(前年同期比3.7%減)、セグメント利益287百万円(同63.0%減)となりました。

・フォトウェディングサービス

撮影件数は前年同期に比べ3.8%減少、撮影単価は前年同期に比べ2.2%減少となりました。売上収益は前年同期に比べ172百万円減少し、4,080百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

・アニバーサリーフォトサービス

前連結会計年度に開店した「HAPISTA なかもず店」「HAPISTA 尼崎店」「HAPISTA 今福鶴見店」が期初から収益貢献したことに加え、2024年1月に兵庫県西宮市に「HAPISTA 阪急西宮ガーデンズ店」、2024年3月に東京都台東区に「HAPISTA 浅草店」を新規出店した結果、売上収益は9百万円増加し、183百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

<その他>

フィットネスジムにおいては、2023年11月末で40minutes芦屋店を閉店したことを受け、売上収益は前年同期を下回り推移しました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益28百万円(前年同期比56.9%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は904百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円減少しました。これは主に現金及び現金同等物が392百万円減少したことによるものです。非流動資産は12,471百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円増加しました。これは主に2023年12月に開店したスタジオAQUA千葉船橋店、2024年1月に開店したHAPISTA阪急西宮ガーデンズ店、2024年3月に開店したHAPISTA浅草店に係る固定資産を取得したこと等により、有形固定資産が65百万円増加したことによるものです。

この結果、資産合計は13,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ276百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,097百万円減少しました。一方、非流動負債は6,446百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,673百万円増加しました。これらは主に2020年12月に締結したシンジケートローンの借換を実行したことにより、流動負債の借入金が1,970百万円減少する一方、非流動負債の借入金が1,669百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は8,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ424百万円減少しました。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は4,910百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円増加しました。これは主に利益剰余金が135百万円増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は36.7%（前連結会計年度末は34.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は416百万円となり、前連結会計年度末と比べ392百万円の減少となりました。当第3四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比394百万円減少し、614百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が205百万円となり、減価償却費及び償却費659百万円などのキャッシュの増加要因があった一方で、法人所得税の支払額290百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは205百万円の支出（前年同期は585百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出193百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは801百万円の支出（前年同期は839百万円の支出）となりました。主な要因は、シンジケートローンの借換に伴う長期借入金の借入による収入2,334百万円のキャッシュの増加要因があった一方で、シンジケートローンの借換などに伴う長期借入金の返済による支出2,639百万円、賃貸借物件の家賃支払い等によるリース負債の返済による支出495百万円のキャッシュの減少要因がありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日に公表いたしました業績予想を変更していません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示します。

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	808,510	416,190
営業債権及びその他の債権	292,165	254,316
棚卸資産	93,426	92,340
未収法人所得税	—	56,282
その他の流動資産	81,870	85,552
流動資産合計	1,275,972	904,682
非流動資産		
有形固定資産	1,311,417	1,376,802
使用権資産	4,796,423	4,824,353
のれん	5,635,785	5,635,785
無形資産	16,528	13,596
その他の金融資産	541,809	539,294
繰延税金資産	70,991	78,118
その他の非流動資産	4,737	4,033
非流動資産合計	12,377,692	12,471,984
資産合計	13,653,664	13,376,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	2,448,021	477,592
営業債務及びその他の債務	248,660	238,268
リース負債	591,701	637,247
未払法人所得税	143,938	5,006
引当金	30,147	—
契約負債	393,614	350,205
その他の流動負債	261,770	311,714
流動負債合計	4,117,854	2,020,034
非流動負債		
借入金	472,397	2,142,282
リース負債	4,013,024	3,998,287
引当金	287,140	305,508
非流動負債合計	4,772,562	6,446,078
負債合計	8,890,416	8,466,112
資本		
資本金	155,384	155,384
資本剰余金	2,753,215	2,745,455
利益剰余金	2,411,957	2,547,490
その他の資本の構成要素	42,843	51,987
自己株式	△600,152	△589,763
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,763,248	4,910,554
資本合計	4,763,248	4,910,554
負債及び資本合計	13,653,664	13,376,667

(2) 要約四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	4,493,354	4,292,840
売上原価	2,661,487	2,838,643
売上総利益	1,831,867	1,454,197
販売費及び一般管理費	1,057,215	1,198,697
その他の収益	4,824	24,510
その他の費用	1,479	1,745
営業利益	777,997	278,264
金融収益	5,800	8,104
金融費用	100,307	80,428
税引前四半期利益	683,489	205,940
法人所得税費用	225,466	70,407
四半期利益	458,023	135,533
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	458,023	135,533
四半期利益	458,023	135,533
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	458,023	135,533
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	89.84	26.55

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	1,527,839	1,501,571
売上原価	946,092	997,783
売上総利益	581,746	503,788
販売費及び一般管理費	358,256	412,528
その他の収益	304	969
その他の費用	586	67
営業利益	223,208	92,161
金融収益	1,923	2,107
金融費用	32,920	24,192
税引前四半期利益	192,211	70,076
法人所得税費用	69,614	26,431
四半期利益	122,597	43,645
四半期利益の帰属 親会社の所有者 四半期利益	122,597	43,645
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	122,597	43,645
1株当たり四半期利益 基本的1株当たり四半期利益(円)	24.05	8.54

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					自己株式	合計	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素 新株予約権				
2022年10月1日残高	155,384	2,753,165	1,919,947	28,888	△600,152	4,257,232	4,257,232	
四半期利益	—	—	458,023	—	—	458,023	458,023	
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	
四半期包括利益合計	—	—	458,023	—	—	458,023	458,023	
新株予約権の失効	—	50	—	△50	—	—	—	
株式報酬取引	—	—	—	10,207	—	10,207	10,207	
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	—	—	—	—	
所有者との取引額等合計	—	50	—	10,157	—	10,207	10,207	
2023年6月30日残高	155,384	2,753,215	2,377,970	39,045	△600,152	4,725,462	4,725,462	

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					自己株式	合計	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素 新株予約権				
2023年10月1日残高	155,384	2,753,215	2,411,957	42,843	△600,152	4,763,248	4,763,248	
四半期利益	—	—	135,533	—	—	135,533	135,533	
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	
四半期包括利益合計	—	—	135,533	—	—	135,533	135,533	
新株予約権の失効	—	50	—	△50	—	—	—	
株式報酬取引	—	—	—	9,194	—	9,194	9,194	
譲渡制限付株式報酬	—	△7,809	—	—	10,388	2,578	2,578	
所有者との取引額等合計	—	△7,759	—	9,144	10,388	11,773	11,773	
2024年6月30日残高	155,384	2,745,455	2,547,490	51,987	△589,763	4,910,554	4,910,554	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	683,489	205,940
減価償却費及び償却費	609,738	659,315
金融収益	△5,800	△8,104
金融費用	100,307	80,428
有形固定資産除却損	1,189	384
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△45,420	35,866
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,070	1,085
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	35,876	△1,317
契約負債の増減額 (△は減少)	29,415	△43,408
その他の負債の増減額 (△は減少)	21,331	50,304
その他－純額	18,493	△183
小計	1,450,691	980,311
利息及び配当金の受取額	9	7
利息の支払額	△70,421	△75,224
法人所得税の支払額	△370,422	△290,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,009,856	614,925
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△497,664	△193,938
投資の取得による支出	△189,484	△17,298
投資の売却及び償還による収入	102,105	5,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△585,044	△205,657
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の借入による収入	—	2,334,000
長期借入金の返済による支出	△435,755	△2,639,609
リース負債の返済による支出	△400,747	△495,978
その他－純額	△3,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△839,502	△801,587
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△414,690	△392,319
現金及び現金同等物の期首残高	1,350,976	808,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	936,286	416,190

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(会計方針の変更)

該当事項ありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項ありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「スタジオ事業」を報告セグメントとしています。

「スタジオ事業」は、フォトウエディングサービスの提供・アニバーサリーフォトの撮影及び写真加工、アルバム等の製作を行っています。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間におけるセグメント情報は、次のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2022年10月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	4,427,332	4,427,332	66,021	4,493,354	4,493,354
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	4,427,332	4,427,332	66,021	4,493,354	4,493,354
セグメント利益	776,443	776,443	1,553	777,997	777,997
金融収益	—	—	—	—	5,800
金融費用	—	—	—	—	100,307
税引前四半期利益	—	—	—	—	683,489

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	4,264,394	4,264,394	28,445	4,292,840	4,292,840
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	4,264,394	4,264,394	28,445	4,292,840	4,292,840
セグメント利益又は損失 (△)	287,018	287,018	△8,754	278,264	278,264
金融収益	—	—	—	—	8,104
金融費用	—	—	—	—	80,428
税引前四半期利益	—	—	—	—	205,940

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。

前第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結会計期間におけるセグメント情報は、次のとおりです。

前第3四半期連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	1,505,959	1,505,959	21,879	1,527,839	1,527,839
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	1,505,959	1,505,959	21,879	1,527,839	1,527,839
セグメント利益	223,048	223,048	160	223,208	223,208
金融収益	—	—	—	—	1,923
金融費用	—	—	—	—	32,920
税引前四半期利益	—	—	—	—	192,211

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。

当第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	1,494,548	1,494,548	7,023	1,501,571	1,501,571
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	1,494,548	1,494,548	7,023	1,501,571	1,501,571
セグメント利益	91,986	91,986	174	92,161	92,161
金融収益	—	—	—	—	2,107
金融費用	—	—	—	—	24,192
税引前四半期利益	—	—	—	—	70,076

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。